

第3回 低コストモデル実証試験地現地検討会の様子

場 所 : 低コストモデル実証試験地
(次世代造林プロジェクト)
熊本県人吉市 西浦国有林21ろ林小班
(熊本南部森林管理署)

日 時 : 令和元年11月12日
(午前)10:00~12:00
(午後)13:00~15:00



今年度から新たに取り組んでいる九州森林管理局主催の現地検討会の第3回目を開催しました。

森林経営管理法第44条第2項に基づき、国有林野事業において林業経営者等に対して経営管理に資する技術の普及に努めることとなっています。



第3回 低コストモデル実証試験地現地検討会の様子(午前)



参加者

(午前):20名

(株)日本政策金融公庫 農林水産事業 熊本支店	4名
永川林業	1名
宮崎県 環境林務部 森林経営課	11名
米森建設(株)	3名
九州森林管理局 保全課	1名



第3回 低コストモデル実証試験地現地検討会の様子(午後)



成長の優れたエリートツリーや、初期樹高の大きい中苗等、下刈の省略について多くの方が興味を持たれていました。

また、四国森林管理局からも多くの視察者が訪れ、お互いに情報を交換し合う貴重な機会となりました。



参加者

(午後):24名

熊本県 南広域本部 農林水産部	1名
大分県 農林水産部 森林整備室 他	3名
八代森林組合	2名
(株)日本政策金融公庫 農林水産事業	5名
四国森林管理局 森林整備課 他	10名
九州森林管理局 西都児湯森林管理署	3名